

町の人口

昭和43年12月1日現在
 住民台帳人口36,542人

内	男	15,115人
	女	15,724人
世帯数		10,829戸
(増)		355人
11月中		(減) 329人



1968.12.18.

No. 88

発行所 福生町役場
 発行兼 企画調査室
 編集人
 電話51-1511・内線204



火事だ！ 119番へ

(写真は、油火災に対する泡沫液の放水)

火災期をむかえ、12月1日早朝、銀座通りに火災が発生したという想定のもとに、消防団員221名による消火訓練がおこなわれました。

午前8時、合図のサイレンの余韻がまだ消えやらぬうちに、各分班はすばやく現場にかけつけ、一斉に放水し、日頃きたえた見事な消火ぶりをみせてくれました。

なお、12月1日から来年3月まで、団員のみなさんは、交替で夜間警備にあたり、恐ろしい火災から、わたくしたちの生命や財産を守ってください。

みなさん、この冬こそ福生町から火災をなくすため、火の元には十分注意してください。

季節の話題

冬至(とうじ)

十二月二十二日は冬至です。

この日は、太陽が一年中で最も南に位置し、北半球での正午の太陽の高さが最も低いということになります。したがって、一年中でいちばん日照りが少なく、反対に夜がいちばん長い日です。中国では、冬至を、暦の起源としています。人類の祖先たちが、この日を境として、太陽の光が日まじりに長くなることを感じとり、そこに神を見出したのでしょうか。

日本では、むかしから、この日は、ゆず湯をわかしてはいる風習があります。これにつかれば、冬中風邪をひかないといひ、伝えられています。また、この日にかぼちゃを食べれば、中風にかからないなどともいわれています。

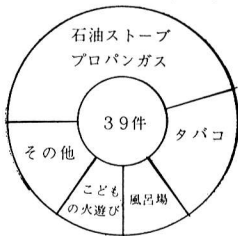
たいして根拠のあることでもありませんが、冬の野菜不足を補うことから、まんざら意味のない言い伝えでもなさそうです。

事実、ゆず湯にはいるとかんだがすべし、血行がよくなり、また、かぼちゃを食べる風習はいまのように冷凍設備のなかったむかしは、かぼちゃが長期の保存にたえたことから、一つの生活の知恵といえましょう。

ともあれ、日が長くなることは、日常生活に、いろいろな変化をもたらしめますね。



福生町火災発生原因
昭和42年 43年



これは町が市街地化され、一般家庭の他に飲食店や旅館が密集しまた浮動人口の多いことなどがあげられますが、最も根本的原因は、火を扱う人の不注意にあるということができません。

福生町から火災をなくそう

多い石油ストーブ
たばこの失火

いよいよ火災シーズンがやってきました。

福生町の火災はきわめて多く毎年数千万円の貴重な財産が灰になっていきます。消防団も12月1日から夜間常備消防を設置し、火災警備体制に入りましたが、この冬こそみんなで万全の注意をし、福生町から火災をなくしましょう。

こんなときに火災は発生

福生町の火災原因から

福生町は、他の市町村に比べきわめて多くの火災が発生しています。

どうしたら、火災がなくなるか過去の火災発生の原因から、みんなでよく考えてみましょう。

- 1、飲食店経営のAさんは、閉店後、パケツの中に灰皿の灰をすてて寝たが、午前二時、パケツの周囲の新聞紙に燃えうつり発生
- 2、灰皿の灰をくずす入れに捨てて寝たために発生
- 3、電気コタツをつけたまま外出し、その加熱により発生
- 4、ガスコンロにヤカンをのせて二階にいたが、湯がこぼれ火が散って板壁に燃えうつる
- 5、プロパンガスで天ぷらをあげようと隣へ行っている間に、油に火が入り火災となる
- 6、石油ストーブをつけたまま外出したが器具が不良で油が
- 7、石油ストーブに火をつけたが、ストーブの石油タンクに火が廻る。
- 8、石油風呂に火をつけて、窓をあけていたが、ビニールパイプに火が移り火災発生
- 9、プロパンガスのホースからガスがもれ、火がつく。
- 10、風呂場の煙突の過熱で屋根が燃えだし発生
- 11、5才の子どもが、テレビの上にあったマッチをいたずらする
- 12、風呂場の灰を物置きにおいたが、新聞紙に燃えうつる
- 13、石油ストーブを4才の子どもが倒す
- 14、石油ストーブを70才の老人がひっかけて倒す
- 15、煙突の火の子が、物置の屋根に燃えうつる
- 16、Bさんは乾いた酒を飲み、タバコを吸いながらテレビを見ていたが、そのまま寝てしまった。そのときタバコの火がそばの新聞紙に燃えうつる。
- 17、石油ストーブの火が、漏れていた油に引火、燃えひろがる
- 18、ストーブのそばの、ダンボールの山が倒れ火災となる
- 19、たき火の燃えながら、風が出た屋根に飛火する
- 20、座布団をこがし、水をかけ外に出しておいたが、消えたとした綿の火が消えず、そばのはめ板に燃えうつる

あなたは、実行していますか

火災予防の16カ条

火事はわたくしたちが、毎日繰り返している平凡なことが実行されるために、発生してしまいます。火災をなくすためつぎのことを必ず実行しましょう。

石油ストーブなど

◎使用前の点検

(石油ストーブ)

- 1、芯は出すぎているか。
 - 2、配管や接続部から油もれはないか。
 - 3、芯に油が平均に上るか。
 - 4、燃え方に異状はないか。
- (電気コタツ、ストーブなど)
- 1、コード類は老化していないか。

(特に、コンセント接続部等が痛みやすい。)

- 2、ニクロム線はどうか。
- (つなぎあわせたり、引き伸ばして使ったりするとと思われる事故がおこる。)
- 3、サーモスタットは作動するか。

(サーモスタットが故障しますと過熱します。)

(ガスストーブ)

- 1、接続部やゴム管に破損はないか。
- (石けん水をぬれば、漏れているところにアワがたちます。)

2、空気孔の調節はよいか。

(調節が悪いと不完全燃焼を起し、中毒のおそれが生じます。)

◎使用中

一、火をつけたまま移動させない(異状燃焼や転倒するなどして火災の原因となる。)

二、給油は必ず手火を消してからにする。

三、油漏れに注意する

四、石油ストーブの上には、やかん等をかけないようにする。(ふきこぼれにより、異状燃焼を起し火災の原因となる。)

◎使用しないとき

一、ガスストーブ類は、元栓を確実にしめる。

二、電気コタツ類は、コンセントを必ず手抜いておく。

(スイッチだけでは、切り忘れということがある。コンセントを抜く習慣をつけよう。)

三、おやすみ前や外出のときはもう一度安全をたしかめる。

なお練炭、石油ストーブ、ガスストーブを使用している部屋では、時々、部屋の空気を入れ替えてみましょう。

長時間部屋をしめ切ったままですと、一酸化炭素中毒をおこします。

歳末たすけあい運動にご協力ください

福生町社会福祉協議会

年末に 多い 交通事故とあき巢

十分注意して楽しいお正月を

12月は一年のうちで犯罪や交通事故の最も多い時期です。十分注意して楽しいお正月をむかえましょう。

よっぱらい運転を 追放しよう!

年末年始は忘年会やいろいろな会合が多く、酒酔い運転がめだちます。つぎのことを十分守ってください。

- ▽ 酒を飲む席には、はじめから車を運転して行かないようにすめないうに
- ▽ お酒を飲んだら運転をやめ、車を預けるか、タクシーで帰るか、別の人に運転を頼む

年末は、侵入ドロボーばかりでなく、金融機関をねらう犯罪や暴力などの多い時期です。いざという時は、一〇番へ。

- ▽ 戸締りをしっかりと
- ▽ 外出前、ねる前には必ず戸締りを点検し必ずカギをかける。
- ▽ ちょっとのルスでもしっかりと戸締りする
- ▽ 留守にするときは、隣近所にひと声をかける。
- ▽ 多額の現金は、家の中におかないで、金融機関に預ける。
- ▽ 見知らぬ人の話は、うのみにしないでよく確かめよう。
- ▽ 預金通帳と印鑑は別にしましましょう。

子どもを猩紅熱から守ろう

今年になって、子どもがかかりやすい伝染病の「猩紅熱患者」が15名でいます。これから寒くなりますと、発生する時期ですので、つぎのことに注意してください。

1. 子どもの、あまり人混みの中へ連れ出さないでください。
2. 外から帰ったときと、食前食後は、うがいをする習慣をつけましょう。
3. 猩紅熱菌が体に入っても、全部の人が発病はしません。子供の弱っているときに発病します。予防注射のない伝染病ですから、ふだんから過労をとりまじょう。

発生状況 (4月~11月)

3才以下	3才~5才	5才~7才	7才~10才	合計
3名	3名	7名	4名	15名



国民年金のかけ金が あがります

国民年金のかけ金は、現在20才から34才までの人は、一カ月二〇〇円、35才以上の人は二五〇円ですが、来年、一月からそれ五〇円あがって、20才から34才までの人は、一カ月二五〇円、35才以上の人は三〇〇円になります。

来年一月からの分を納める人は、金額を間違わないようにご注意ください。

なおおかけ金を納め忘れてしまうと、病氣や大ケガをしたときに受けられる障害年金や、ご主人をなくしたときに受けられる母子年金などが受けられないばかりか、将来の老令年金ももらえなくなります。かけ金は、必ず納めましょう。

郵便局からのお願、年末の郵便にご協力

▽ 郵便物の受取人、差出人の住所、郵便番号を黒または青ではっきり書いてください。

▽ あて名は、都道府県、町名、番地、肩書まではっきり書いてください。

▽ アパート、団地のあて名は〇(荘)〇(団地)、棟番号、室番号まで必ず書いてください。

▽ 年賀状は、都内あて、地方あて、福生、秋多町あて毎に束ねて、早めにお出しください。小包郵便物も、はがめにお出しください。

福生町商店コンクール入賞者を表彰

町の商店の近代化と経営の合理化をはかるため、毎年実施されている福生町商店コンクールの表彰式が、12月6日午前11時から福生町役場でおこなわれ、つぎの方々が表彰されました。なお、東京都商店コンクールに西郡から推薦された須釜テレビ音響商會は、東京都商工会議所会頭賞を、福生中央商會は優良賞を受賞しました。

- 優勝 須釜テレビ音響商會
- 準優勝 ナカノ洋服店
- 優秀賞 シイエム商會、内田商會、回春堂
- 優良賞 千成寿司、青鹿製服店、二見屋金物店、新生堂、本橋商會、北村商會、スノーホワイトランドリー、明田商店、近藤靴店



活動する保健衛生モデル地区 第二回は血液検査一



12月9日午前2時から、福生町社会福祉保健衛生地区に指定された第4小通学区の人のための血液検査がおこなわれました。

これは、10月の胃の検査に続き第2回目のもので、交通事故の激増する現在、自分の血液型を知り方々にご案内しようとするもので120名が集まりました。

社会福祉保健衛生地区とは、全国社会福祉協議会が中心となり、保健衛生の実態を知るため3年間モデル地区として、保健衛生面で活動するものです。今後も、食生活の改善や結核などの集団検診も予定され、これからの活動が注目されます。



民生委員が改選される 生活に困ったら相談を

民生委員の任期満了に伴い12月1日づけでつぎの21名の委員さんが厚生大臣から新しく委嘱されました。民生(児童)委員は生活に困っている人、からだの不自由な人などの相談相手になる地域の奉仕者です。生活のことなどでお困りのときは、ぜひ、近くの委員さんにご相談ください。

○印は新委員

- ()内は担当地区
- 1 秋山 作一 福生六八六
- 2 石川健一郎 熊川二八二 (長沢1・2)
- (内出、武蔵野)
- 3 井上 ソフ 牛浜一三五
- 4 井上 一雄 福生二八五 (福牛2)
- 5 榎本 ミツ 本町九六 (加美2)
- 6 大内 茂助 熊川二四〇三 (熊牛)
- 7 金子 文江 福生七八九 (本町7)
- 8 小林 静子 福生七八五 (本7)
- 9 小林 良平 福生九八四 (中央、本町6)
- 10 斎藤あやめ 福生九〇〇 (本8)
- 11 竹島 子女 福生九九〇 (本8)
- 12 中野 次作 熊川八二二 (福栄、富士見台、鍋2)

年末年始案内

☆役場の事務
12月28日 一般事務は午前中
▷12月29日～1月3日
一般事務は休み、ただし12月30日はつぎの事務をおこないます。(時間午前8時30分～午後5時)
・収入役室の収納事務
・税務課の金銭収納事務
・水道課の金銭収納事務
1月4日 仕事始式
一般事務は正午まで
1月6日から平常どおりおこないません。

☆ごみ収集
12月30日で終了
歳末 1月6日から開始
正月 1月7日

☆し尿汲取
12月30日で終了
歳末 1月7日から開始
正月 1月7日
12月29日は、日曜日ですが、ごみ、し尿とも収集します。

武陽運送社 TEL51-2711
福生清掃社 TEL51-1062

今年もあとわずかで終わろうとしています。めまぐるしく過ぎ去った一年であったと、感慨を覚えられる方々も多いことでしょう。

年の暮れをむかえ、気ぜわしいことですが、家族全体でこの一年を反省し、新年をむかえましょう。

福生町もみなさんのご協力で、今年もたくましく成長しました。

来年もご理解とご協力をお願いします。

どなたもどうぞよいお年をお迎えください。

- 13 貫井喜代次 志茂四一の一 (志茂2)
- 14 原島 新七 福生一九九 (原力谷戸)
- 15 古谷 富治 福生五九四 (永田、加美1)
- 16 細谷 清 熊川四五 (南団地、南)
- 17 森田孝三郎 熊川三二七 (鍋1)
- 18 森田 正作 熊川六〇七 (鍋2)
- 19 山口 さだ 熊川一四〇五 (武蔵野、富士見台)
- 20 山下 朋治 福生一三八一 (本八)
- 21 吉岡 嘉一 牛浜五五 (福牛1、志茂1) (各氏敬称略)

暮しのシオリ

一酸化炭素中毒を ふせこう

寒くなるにつれて、一酸化炭素による中毒がずいぶんおこります。とくに、プロパンガスや石油ストーブの不完全燃焼による中毒が多いうです。煉炭や炭火にも、プロパンや石油となると案外無感心なのは、これ等が比較的新しい暖房器具で取り扱いになっていないことが原因のようです。

一酸化炭素による中毒は、まず、頭がぼーっとなり、気分が悪くなったり、頭が痛んだり、ハキ気がしたりします。こんな時は一刻も早く新鮮な空気を吸い、あまり体を動かさず、静かに寝ることが大切です。ひどいときは、お医者さんにみてもらいましょう。

正月食品にご注意

正月が近づくと、食品が急に値上りするため、早めに購入したり、大量に食品を求めがちになります。このため、食中毒などの危険度もそれだけ高くなりますので、保存には細心の注意が必要です。

求めた食品はなるべく熱を通し、保存する場合、冷蔵庫にはあまりつめ込まず、中の各棚の両側は冷気が通りぬけられるようおけがおきましよう。

水道の防寒対策

水道や井戸は、氷点下一度ぐらいいは、凍ることはありませんが、氷点下三度以下になると凍結する場合があります。

凍結する部分は、地中からじゃ口までの部分ですから、わらやボロきれをよく巻きつけておきましょう。

なお、パイプの破裂などの事故がありましたら、町の指定工事店へご連絡ください。

児童の 冬休みの生活指導

年末年始のお休みは、ふだんの生活と多少違った気持ちで楽しく過ごすことが多いのですが、それが思わぬ事故のため悲しみに変わってしまわないよう十分注意してください。特に、痴かん、誘かい、シナナイ等の乱用などに気をつけてください。また外出、外泊のときは行き先や、帰宅時間を確認し先方の親との連絡をとること、こずかいは計画的に使わせること、盛り場へ行くときは交際同伴などが必要ですよ。